NIE

年　組　名前

道新でワークシート

今日の話題

激賞の理由

「なぜ、そんなにほめられたんでしょうかね」。室蘭市港の文学館の小林正明館長(72)は当初、首をひねっていた。

切れ味いい文芸評論で知られる斎藤美奈子さんが昨秋、室蘭での講演で「全国でも珍しい、充実した文学館。心のこもった展示です」と激賞したのだ。ただ、それ以上言及はなく、高い評価の理由が分からなかった。

同文学館は、地元ゆかりの作家ら約40人を常設展示で紹介している。なかでも八木義徳記念室は資料の豊富さで際立つ。感じ入ってくれたのはこの記念室だろうか。

そこで電子メールを差し上げてみると―。「いやいや、そんな単純な話ではないです（笑）」と、斎藤さんらしく始まる長文の返事をいただいた。

いわく、記念室よりも「むしろ全体像、というか物量です」。

続けて、こう説明してくれた。

①取り上げている作家の多さ、多様さ→「写真家の吉田ルイ子さんやノンフィクション作家の久田恵さんなど、小説以外の作家にも細かく目配りされている」

②同時代作家がフィーチャー（着目）されている→「長嶋有さんだけで、あれだけのスペースが埋まるってスゴイ」

③コレクションの密度の濃さ→「写真、新聞記事、作品の初出誌、単行本まで現物をきっちり揃えている」「手抜きがない」

同文学館は公設民営方式。市民約160人でつくる「室蘭文学館の会」が運営する。むろん手弁当。お世辞とは無縁の論客が激賞した理由を知り、小林館長は感慨を深くしている。（田中　秀実）

2020.1.31

２０２０年１月３１日（金）　夕刊　全道遅版　１P

①小林正明館長は、斎藤美奈子さんが文学館を激賞した理由を疑問に思っていました。館長がはじめ想像していた理由を二十字以内で答えなさい。

②斎藤さんが激賞した理由は一言で言うと何ですか。漢字二字でさがし書き抜きなさい。

③記事には斎藤さんを評し形容している部分が二カ所あります。それぞれ十四字と十字でさがし書き抜きなさい。